

令和4年5月吉日

第64回奥州インディアン旗野球大会要綱

一般社団法人 水沢青年会議所
理事長 黒沢 健典
実行責任者 渡邊浩太郎

1. 主催 一般社団法人 水沢青年会議所
 2. 後援 奥州市・奥州市教育委員会・奥州市青少年育成市民会議・
水沢野球協会
 3. 目的 青少年健全育成の一環として、奥州市の小・中学生に野球の機会を与え、スポーツを通じた体力・技能の向上と精神の高揚をはかり、心身ともに健康な児童生徒を育成するとともに、スポーツの交流を通じて地域をひとつにし、コミュニティの活性化を図ること。また、子どもたちの記憶に残る大会にすることで、郷土愛を育むこと。
 4. 会場 水沢公園野球場（奥州市水沢中上野町1-85）
 5. 日程
 - (イ) 組み合わせ抽選会 9月10日(土) 水沢グランドホテル 3階 平安の間
奥州市水沢東町40 10:00～11:00
 - (ロ) 大会期間 9月23日(金祝) 7:00～17:00
9月24日(土) 準決勝 8:20～
決勝 9:50～
予備日 9月25日(日)
- ※雨天時の実施・延期等の判断は、当日5:30に行い、延期等の場合には、各チーム代表者に電話連絡いたします。
また、水沢青年会議所Facebookにおいても配信します。
- (ハ) グラウンド準備 9月22日(木) 前日準備
15:00 水沢公園野球場グラウンド整備開始
16:30 水沢公園野球場グラウンド整備終了

(二) 開 会 式 9月23日(金祝) 7:40~
(受付開始7:00 一塁側スタンド裏)
(選手集合7:30 ")

(ホ) 試 合 開 始 9月23日(祝金) 水沢公園野球場
A・B・C・D(各グラウンド) 8:45~

6. 参 加 料 1チーム 12,000円
※参加辞退、大会中止等があっても返金はありません。

7. 申 込 及 び 締 め 切 り 日

電話又はFAXにて7月31日(日)迄にお申込み下さい。

選手名簿、チーム集合写真、プログラム掲載用チーム分析シート、参加料は
9月10日(土)、組み合わせ抽選会会場にご持参下さい。
尚、大会プログラムに選手名・学年などを記載させていただきます。

8. 組 み 合 わ せ 抽 選 会

日 時 9月10日(土) 午前10:00~11:00

場 所 水沢グランドホテル(3階 平安の間)

参加者 主将及び監督または代表者の各チーム2名
(選手はユニホーム着用のこと。)

内 容 抽選(組合せ&選手宣誓)、集合写真撮影、自己紹介(チーム紹介)
※組み合わせ結果は、水沢青年会議所のHP及びFacebookにて配信します。

9. チーム編成及び出場資格

(イ) 選手は必ずスポーツ傷害保険等に加入のこと。

*未加入の場合、事故が発生しても責任は負いかねます。

(ロ) チーム編成は、基本として行政区単位に1チームを編成する。ただし、生徒数の都合で近隣の2行政区以上1チームを編成することも出来る。また、合併した場合にはプログラムに行政区を明記する。

(ハ) 選手は、奥州市内に住民登録している者に限る。


(ニ) 資格上特別の事情のある選手は、申込時に主催者に届出、その許可を受けてチーム編成することもある。

(ホ) 登録選手は20名以内(背番号をつけた者)とし、監督1名、大人2名(コーチ含む)のベンチ入りを認める。登録選手以外は出場できない。
又、中学生の登録人数は制限を設けない(中学生は1年生まで登録可能)。

- (へ) 試合出場選手は小学生7名以上、中学1年生2名以内とする。
- (ト) 投手は小学生に限定する。

10. 試合方法

- (イ) 1日目に4リーグに分けてリーグ戦を行い、1位チームが2日目にトーナメント戦(準決勝、決勝)を行う。1日目のリーグ戦は、総当たり戦ではなく、各チームが2試合を行った成績により、リーグ1位チームを決定する。リーグ戦の順位規準は、①勝利数、②得点数、③失点数の順とし、全て同点の場合には、代表選手1名のじゃんけんにより決定する。
- (ロ) 各試合は5回までとする。
- (ハ) 3回まで必ず試合を行う事とする(1選手必ず1回打席に立たせたい為)70分打ち切りとする。(70分以内に新しいイニングに入った場合、70分を越えてもその裏のイニングまで行う。)
- (ニ) コールドゲームの成立は、3回を終わって10点差、又は4回を終わって7点差とする。
- (ホ) 試合は3回を終わって降雨、日没の場合は成立とする。
- (ヘ) 5回終了時同点の場合、又は時間切れ同点の場合、下記の特別ルールを摘要する。
 - i : 1回限りの延長を摘要する。
 - ii : ルールはワンアウト満塁から始め、ランナーは前の回の最後のバッターから3名とし、バッターは、前の回の次の打順から始める。
例) 5回に9番バッターが最後であれば9番が1塁、8番が2塁、7番が3塁走者として立ち、1番から攻撃を始める。
 - iii : バッターやランナーの配置ミスをなくすため、攻撃に入る前に守備側の監督と審判が間違いないか確認をとり、プレーを開始する。
(以後のクレームは受け付ない)
 - iv : それでも同点の場合は、代表選手1名のじゃんけんとする。
- (ト) i : 一投手の1日のイニング数は制限しないが、子供の体調を考慮して投球させること。
 - ii : 試合時間短縮の為、練習投球数は初回5球、2イニング目以降は3球とする。但し、ピッチャー交替の場合は5球とする。
- (チ) 試合開始予定の30分前迄には所定のグラウンドに集合すること。
これに反すれば棄権とみなす場合がある。(前の試合が早く終わる場合もあるので、責任者は注意すること。)
- (リ) 金属製スパイクの使用禁止。(ポイントスパイクは可)
- (ヌ) ソフトボール用のバットの使用禁止。

- (ル) 使用球 2019年度規格  のJ球ボールとする。
- (ヲ) 試合の服装は野球に適したもので、帽子は必ずかぶること。
- (ワ) 攻撃側のチームは必ずヘルメット使用のこと。
(打者、走者、コーチャー、次打者)
- (カ) 捕手はヘルメット、マスク、プロテクター、レガースを着用すること。
- (ヨ) 試合上のトラブルは、審判に一任する。
- (タ) 審判に抗議する時は、チーム監督者のみとする。
- (レ) 代打、代走は、小学生には小学生、中学生には小・中学生を出すこと。
もし、違反した場合は1アウトとする。
- (ソ) 資格上の不正出場があれば、主催団体の確認があって敗戦とする。
(抗議事項) 抗議は、次の試合開始前までとする。
- (ツ) マウンドまでの距離は、全日15mとする。
- (ネ) 雨天時の試合の成否は、主催団体一任とする。
- (ナ) 落雷の危険がある場合は、本部の判断にて試合を中断する。
その他2022年度全日本軟式野球連盟少年ルールに準ずる
- (ラ) 緊急地震速報が発信された際は、ボールデットにて試合を直ちに中断する。
- (ム) 盗塁は禁止（ディレイドスチールも含む）とするが、ボールがダートサークル外に出た場合には、進塁も可とする。なお、リードは可とする。

1 1. 表 彰

- (イ) 団体の部 優勝、準優勝、第3位（2チーム）
- (ロ) 個人の部 最優秀選手賞（MVP）1名、優秀選手賞1名、
ナイスプレー賞4名、インディーくん賞1名

1 2. お 願 い

- (イ) 子供の健康のため1チーム複数の投手を必ず養成して下さい。
- (ロ) 監督のベンチ入りの服装については、少年野球を指導するにふさわしい服装をお願いします。
- (ハ) 練習後・試合後のグラウンド整備、清掃を必ずお願いします。
- (ニ) 前日のグラウンド準備のご協力よろしくをお願いします。
- (ホ) ファールボールの球拾いは、試合中の各チームをお願いします。
- (ヘ) 塁審は、水沢地域の3中学校野球部の皆さんにご協力いただく予定ですが、学校行事等の都合で協力が困難な場合には、各チームからお願いする場合があります。
- (ト) 抽選会及び大会において撮影した写真は、水沢青年会議所の広報活動（広報誌、Facebook等）において使用させていただく場合があります。

13. プラカード

次のサイズに従って各チームで準備下さい。

たて30cm×よこ60cm、棒の長さ1m

『感染症対策関連』

- (イ) 奥州市が示す「イベント等の対応方針」に則り開催する。
- (ロ) 大会当日は各チーム所定の健康チェックシート(組み合わせ抽選会にて配付)を受付に提出し、37.5℃以上の方は参加をご遠慮下さい
- (ハ) 青年会議所スタッフは原則マスク着用とさせていただきます。監督その他スタッフ、参加選手も試合前のウォーミングアップから試合終了までを除き原則マスクを着用下さい。
- (ニ) 手や使用器具のこまめなアルコール消毒を行って下さい。
- (ホ) 試合中は密を避け、大声での歓声などはお控え下さい

* 要綱に対するお問い合わせは、

(一社)水沢青年会議所 奥州市水沢東町4 水沢商工会館3F

(TEL 24-2641・FAX 22-6421) へお願いします。

大会要綱、各種申請書を青年会議所ホームページよりリンクいたします。

<http://www.229jc.jp/>